

2021年1月13日(水)

サンクチュアリ(第2ポンド)

ニジマス 自分 26尾

ツレ 30尾

【ヒットルアー】

・マメしずく SS	薄茶	11尾	表層で3回巻き後の止め、餌撒き
・マメしずく BB	薄茶	1尾	表層
・マメしずく BB	桃	1尾	ボトムバンプとデジ巻き
・しずく SS	黄緑・桃	1尾	
・プチモカSR(SS)	ミドピーノ	5尾	
・モカ ラトル SR(SS)	ミドピーノ風	1尾	
・ファクター 0.6g	かみつけペレット	6尾	カウント6~8、餌撒き

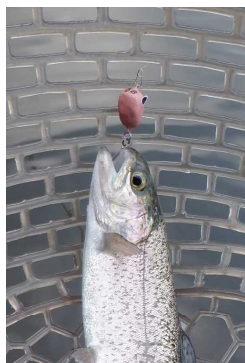
<ツレ>

・マメしずく BB 桃	15尾	デジ巻き、餌撒き
・マメしずく BB 薄茶	1尾	表層
・しずく ST 蛍光グリーン・蛍光ピンク	1尾	
・プチモカSR(SS) ミドピーノ	1尾	
・Pellet Pellet SS サンクオリカラ	5尾	
・ファクター 1.2g かみつけペレット	3尾	カウント5でリトリーブ
・トルネード 赤・オレンジ	3尾	
・Xスティック・ルアー からし	1尾	

マメしずくSS薄茶



マメしずくBB薄茶



マメしずくBB桃



しずくSS黄緑・桃



しずくST蛍光グリーン・蛍光ピンク

プチモカSR(SS)ミドピーノ



モカ ラトルSR(SS)ミドピーノ風

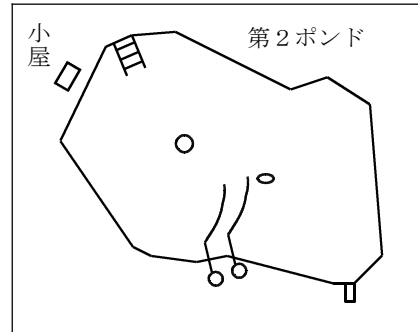


ファクター かみつけペレット



【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000
- 水曜日は餌撒きあり。放流なし。
- 晴れ、風はほとんどなし。水面が概ね鏡である。時々、風が吹く。水は濁っている。
- 客は少ない。日の当たるところは眩しいので、日陰のところに入った。こちらの方が深いらしい。



スタートから午後2時30分 活性が下がっていく時間帯 8尾

- 12時15分スタート。
- 表層にマスが見られない。ライズもない。
- 自作ルアー「しずくSS 黄緑・桃」からスタートした。1尾釣ったがさっぱりダメ。
- ・しずく SS 黄緑・桃 1尾
- 1時間以上当たらない。
- どこにやる気のあるマスがいるのか調べようと、ミドピーノを試した。
- ・モカ ラトル SR(SS) ミドピーノ風 1尾
- ・プチモカSR(SS) ミドピーノ 2尾
- 後が続かない。やる気のあるマスが見つからない。
- ボトムを試してみた。
- ・マメしずく BB 桃 1尾 ボトムバンプとデジ巻き
- 続かない。マメしずくBB 薄茶を試した。更に反応がない。色で反応が変わることを改めて理解した。
- 釣れないので、プチモカSR(SS)ミドピーノを再び試す。
- ・プチモカSR(SS)ミドピーノ 3尾

午後2時30分から午後3時30分 活性が一番低い時間帯 3尾

- それにしても釣れない。スプーンで釣っている人がいるのを見て、ツレがスプーンを試した。連続でヒットしている。自分も試した。
- カウントして少し沈めてからリトリブした。自分には、軽いスプーンを投げると巻きスピードが遅くなる癖があるので、意識して、少し速めに、そして、泳ぐようにリトリブした。連続ヒットとなった。
- ・ファクター 0.6g かみつけペレット カウント6~8 3尾
- 当たりが止まってしまった。ツレも同様である。

午後3時30分から午後4時00分(餌撒き)まで 活性が上がりだす時間帯 4尾

- マスが表層に少し見られるようになった。
- 15時30分 餌撒きまであと30分である。餌撒き用にマメしずくBB薄茶をセットして投げてみた。ヒット。
- ・マメしずくBB 薄茶 表層 1尾
- これなら、マメしずくSS薄茶で釣れるはずと考えた。
- 「3回巻いて(リトリブして)、止める(フォールさせる)」で連続ヒットとなった。
- 着水後、3回巻いて止める。

カウント5を数えて掛からなければ、竿を立ててルアーを引き上げる。

3回巻いて(リトリブして)、止める(フォールさせる)。

フォール中に当たってくる。

・マメしずくSS 薄茶 3尾 表層で3回巻き後にフォール

餌撒き 11尾

○餌撒きが始まった。マメしずくSS薄茶がセットしてあったので、そのまま釣った。

○「着水後すぐゆっくりリトリブ」で連続ヒットとなった。

○投げて着水すると、マスがワッと集まってくる。そこでゆっくりリトリブするとヒットする。

○やがて、着水しても、マスが集まってこなくなる。それでも、ルアーを見つけると喰ってくる。こういった状況では、速く巻いて、広く探った方が釣果が上がると思う。マメしずくBB薄茶に変えた方が釣果が上がるだろう。しかし、そのルアーはツレが使っている。

・マメしずくSS薄茶 7尾 表層リトリブ

○当たらなくなった。「3回リトリブして止め」を試した。ヒット。

・マメしずくSS薄茶 1尾 3回リトリブ後の止め

○しかし、続かない。調子の良かったスプーンに変えた。連続ヒットとなった。

・ファクター 0.6g かみつけペレット 3尾

○まだまだ釣れ続くようであったが、4時30分、納竿のアナウンスになった。

○餌撒きのとき、ツレはマメしずくBB薄茶ではなく、桃で釣っていた。着水後、少し沈めて(カウント5を数えて)リトリブで連続ヒットとなった。8尾から釣れるペースが落ちた。9尾目を釣った。粘ったが10尾目が取れなかった。

・マメしずくBB桃 9尾

○餌撒きでは、桃でも釣れることが分かった。

【自作ルアー しずく】

○餌撒きでは、マメしずくでよく釣れることが分かった。「薄茶」でも「桃」でも釣果は変わらない。「ペレット薄茶」色のルアーを作る必要はない。

○ボトムでの釣りでは、「桃」と「薄茶」で釣果が分かれた。ツレは『「薄茶」でも当たってくると言っていたが…』

○ST(旧試作SS)とSSでは沈下速度に違いがなかった。STの方が遅いものもあった。STはこのまま残し、更に沈下速度の遅いものSSを追求する。「しずく」でも「マメしずく」でもSSを作る。

○餌撒きでは「マメしずく」でよく釣れることから、「しずくES」は廃番とする。

餌撒き用は「マメしずく」で作る。ゆっくり巻くもの(リップあり)と速く巻くもの(リップなし)を作る。

ボトム用の「しずく」と「マメしずく」をリップなしで作る。

トップ用はすでに完成している。

表層～宙層用のSSについては更に沈下速度の遅いものを追求する。

【振り返り】

○スタッフさんによると、この時期が一番活性が低いとのこと。活性に合わせた釣り方を考えてとのこと。

○釣れないと感じた時、早く次の一手を打つこと。

○今後は自作ルアーにこだわらずにいこう。